
おんリークリスマス

棒人間

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

おんりークリスマス

【Nコード】

N8056Z

【作者名】

棒人間

【あらすじ】

クリスマス 寂しく過ごす 男かな

という感じの作品です。

（前書き）

台詞が多くなってしまいました。
その上まとまりがありません。

精進せねば。

…ハッピークリスマス。

な訳あるかいな！

今年もオンリーロンリーグローリークリスマスだよ！
グローリーちゃうか。

かと言って細々とやるのもあれなのでそれなりに食べ物や酒も買ってきた。

こっちに越して来て初めてのクリスマス。

彼女がいた事もあったが元々無口なのが祟ってすぐ振られた。
治そうにもこれが中々治らない。
友達には喋ればモテると言われた。

まあ、今何を言っても1人は変わらない。
つと、ケータイが鳴った。
こんな時間に誰だろう。

「やつほお！元気い？メリクリことよろお。」

田舎の幼馴染からだった。

「ことよろって…んーまあ、元気。」

「僕ちゃんテンション低いでちゅねえ？どっちたのお？」

すぐくっざりたい。
酒入ってんなこいつ。

「これが俺のデフォだったの。で何？」

「うん、彼女出来た？」

今、グサツつったぞ？

俺の中の何かが砕かれたよ。
てか、急に落ち着いたな。

「いや本当に心配でさ。彼女代行としてそっち行こうか？」

「いや、間に合わんだろ。彼女は…まあそのうち？」

「こっちに聞くな。ほら言ってた隣の子誘えば良いじゃん！」

こっちに越して来て一ヶ月後程にやってきた子の事だ。
隣に引越して来たと律儀に挨拶してきた。
そしてその時やられた。
一目惚れだ。

「どーせまた断られたらどうのここのって考えてんでしょ？ あん
ただったら喋ればおちるって！」

うーん、確かに少し好意寄せられてるかもって…

『あんちやもおこっひひてのみえ！』

『しょうだあ！のみえ！』

お隣は大盛り上がりの様だ。

「隣凄いなー。それでも行きなさいな。」

「無理だろ！ 空気読めよ！」

空気は読むんじゃねえ、吸うんだ！と言われついでに援助停めてもらうよ？と脅され俺はお隣に特攻準備。

幸いなんとお隣に来てた友達は帰ったようだ。
キリストに感謝。

その時家のチャイムが鳴った。

俺はこんな時間に誰だ、と訝しみながら戸を開けた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8056z/>

おんりークリスマス

2011年12月25日20時54分発行